



議会だより



土佐・長岡郡吾川郡町村議会全議員研修会

6町村の議員が集まって中山間地域の観光振興と資源活用についてを学ぶ

九月定例会

議会インターネット映像配信スタート (12月定例会から)	2P
議案の審議 そこが聞きたいQ&A (9月定例会)	3P～6P
コラム (1)仁淀川町で第1号のマンゴー・(2)千葉県旅行記	6P・15P
審議の結果 (9月定例会)	7P～8P
一般質問 (7人が登壇)	9P～15P
高吾北広域町村事務組合報告 (第3回定例会)	9P
議長一口メモ!	16P
議員寄附行為の禁止	17P
残したい文化財 (「日吉神社 本殿」(長者竹谷))	18P

議会インターネット映像配信

12月定例会から

((議会インターネットとは))

町議会では、皆さんに議会を身近に感じていただくため、インターネットを利用して12月定例会から映像の配信を始めます。

((議会中継の視聴方法))

パソコン、スマートフォンなどでインターネット接続し、仁淀川町ホームページに入ると右図画面①が表示されます。

議会中継を視聴するには、画面①の左下に表示される【仁淀川町議会】をクリックすると、画面②映像配信が表示されます。

((ライブ中継映像を見るには))

議会の様子を早く見ていただくために、ライブ（生中継）映像を配信します。

視聴するには画面②の【ライブ（生中継）を見る】をクリックすると生映像が視聴できます。

((録画映像を見るには))

定例議会の内容を分かりやすく、見たいときにじっくりと視聴できるように、録画映像を配信します。

録画映像は、定例議会閉会の2週間後より画面②の【議会名でさがす】、【議員名でさがす】をクリックすると視聴できます。

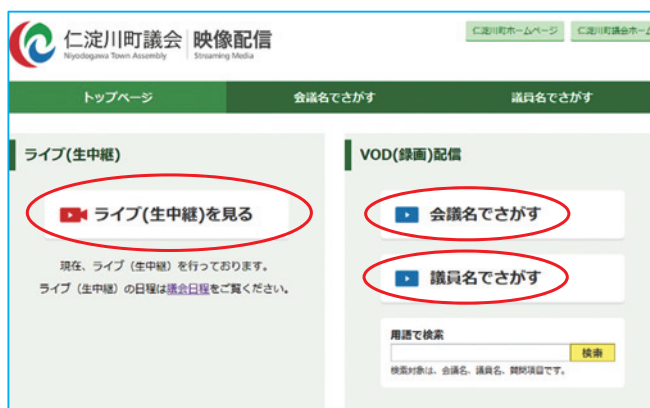
【議員名でさがす】をクリックすると、画面③が表示されます。議員名一覧から選択するには、議員名をクリックしてください。議員が一般質問する映像が視聴できます。

画面① 仁淀川町ホームページのトップ



クリックして画面②へ

画面② 映像配信サイトのトップ



画面③【議員名でさがす】をクリックすると



スマートフォンで視聴

左記の二次元コードを読み取って、スマートフォン用サイトへアクセスできます。なお、スマートフォンで映像をご覧になる場合は、Wi-Fiを安定して利用できる場所での閲覧を推奨します。

議案の審議

そこが聞きたい

— 第3回（9月）定例会 —



○ 決算

■ 平成30年度仁淀川町一般会計歳入歳出決算の認定について

問 竹本議員

町民税の法人分収入で、平成29年度は99%の収納率で未済額32万円。今年は95・74%、未済額が204万5千100円。原因は。

答 片岡税務課長

町民税法人分現年度課税分の徴収率落ち込みの理由は、法人1件に税務調査が入り、所得額の増大が認められ、国税を徴収。地方税を支払えなかった。滞納繰越金182万円のうち約170万円が該当する。

問 竹本議員

平成29年度の商工費雑入で源泉の利用料1万2千円と記載があった。30年度はない。利用者がまったくいなかったのか。

答 片岡産業建設課長

平成30年度の源泉利用料は、商工費のその他雑入に

一緒に含まれている。源泉は29年度と同額の利用があった。

問 竹本議員

まちづくり推進事業費の町民バス・スクールバス施設指定管理料1億290万8千円に黒岩観光バス委託料を含むと説明があった。内訳は。

答 片岡総務課長

町民バス1千721万6千円。スクールバス8千569万2千円。

町民バス・スクールバス施設指定管理料の中から、黒岩観光バスへ725万4千円を支出。川渡、池川の狩山口に入る便に支出。

問 竹本議員

まちづくり推進事業費の移住支援補助金258万1千円の内訳は。

答 若藤企画課長

移住者が空き家の家主と入居契約した場合、家屋修繕費に2分の1の補助。上限が100万円。実績は家屋修繕4件。引越し費用補助

2件。

問 竹本議員

平成30年度に安居溪谷宝来荘で大量の備品、消耗品類が行方不明になった。管理台帳の未整備が原因。町の施設の管理状況と所見を問う。

答 隅田代表監査委員

備品管理は過去から指摘をしてきた。整備できておらず残念。だが、秋葉の宿は古民具なども写真撮影し管理がされている。今後も備品管理に注視し監査を行う。

問 片岡議員

平成30年度の積極事業を問う。

答 片岡総務課長

県補助を受け、避難所運営マニュアル作成や備品の整備などを行い、防災対策を進めた。

答 竹本教育長

平成30年度から保育の無償化、高校生への奨学金制度の充実、学校空調設備の

設置を行った。

問 片岡議員

役場の備蓄食料を賞味期限前に有効利用する考えは。

答 片岡総務課長

8月14日の台風10号による避難勧告時以降、町内で購入した食料だけでなく、備蓄食料を提供するよう取り組みを始めた。今後備蓄品の入れ替えに取り組む。

問 岡田議員

町は多くの補助金、委託料を支出している。厳しくチェックし事業が町の活性化につながるよう管理監督の徹底を。将来の人口減、税収減、厳しい財政状況を危惧する。補助金や委託料は有効に活用されているか。

答 大石町長

現段階は健全財政だが、今後は厳しい。持続可能なまちづくりのため、健全財政の維持は非常に大切。限られた財源を有効活用

しながら、効率的効果的な事業を実施していく。

問 左京議員

(株)アプロス(ゆの森)の決算書によると、今期1千万円の赤字を計上。このままでは長い間の経営が不可能では。火曜、水曜の連休があるなど営業体制に問題がある。社長は副町長だが、片手間でできる



(株)アプロスが運営する「ゆの森」

仕事ではない。社長を公募するなど、従業員のためにも、経営を立て直すべきだ。

答 片岡副町長

平成30年7月豪雨で8月の売り上げが減少、平成31年1月から2月に備品の入れ替えや大規模改修を行ったことが赤字の主な要因。今期は順調に推移している。従業員一同黒字を目指して取り組んでいる。

連休がある

営業体制は、人員確保が困難なため。利益とのバランスを考えながら、週休2日で収益を上げている、他の宿泊施設を参考に検討していく。

答 大石町長

無報酬で副町長は社長をしている。社長を常駐で雇うと経費がかかる。支配人を中心に動いている。経営内容を改善しながら、経営に力を入れ、安定的な経営ができるような形をしたい。

■平成30年度仁淀川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問 竹本議員

国保の歳入で、繰越金が平成29年度と比較して非常に増加。平成30年度は余剰金が少ない。約5千万円の差があるのはなぜか。

答 津野町民課長

平成29年度からの繰越金は5千70万2千121円。増加の要因は、29年度中に受け入れた交付金に対し医療費の支出が少なかったため。平成30年度の剰余金減少は、30年度から国保の財政運営を町と県が一緒に行っていくようになったため。

問 竹本議員

雑入の未済額が587万円と非常に多い要因は。

答 津野町民課長

納付義務者が死亡し、家族が少額を納付している。内容は、昭和50年ごろの交通事故で同乗者が治療した際の医療費。

■平成30年度仁淀川町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

問 岡田議員

簡易水道維持管理委託の内容と業者名を。

答 津野町民課長

(株)日東水道が、週2回の定期点検、ろ過池清掃、年3回の除草、月1回の検針、毎日水質検査などを行う。

問 岡田議員

ある集落で夜、水道管が破裂し、大変困った事例があった。地元業者が指定管理できれば、迅速に対応できるのでは。

答 津野町民課長

4月からの簡易水道の維持管理は、プロポーザル方式で業者を募集。参加資格のある2業者を審査し高知市の会社を選定した。

問 岡田議員

すぐに対応できるのは地元業者。業者に対し資格要件の情報提供をすべき。

答 大石町長

町は8地区の簡易水道を委託している。参加要件、条件を整えてぜひ応募を。水道の修繕、工事は即時対応が必要であり、地元業者をお願いしている。

答 津野町民課長

今後も業務委託に必要な資格を業者へ分かりやすく説明していく。

平成30年度会計事務集中管理特別会計
【需用費等施設別内訳】

単位：円、％

		決算額（総額）		本庁		総合支所 （池川・仁淀）		その他		備 考
需用費	燃料費	8,025,472	(100.0%)	4,457,825	(55.6%)	2,217,321	(27.6%)	1,350,326	(16.8%)	消防防災車両はすべて本庁に含む
	修繕料	6,825,538	(100.0%)	2,633,523	(38.6%)	2,324,649	(34.0%)	1,867,366	(27.4%)	コピー機カウンター料
	光熱水費 （電気）	55,685,133	(100.0%)	8,681,884	(15.6%)	3,867,638	(6.9%)	43,135,611	(77.5%)	
	光熱水費 （水道）	2,210,070	(100.0%)	79,240	(3.6%)	66,120	(3.0%)	2,064,710	(93.4%)	
	光熱水費 （ガス）	1,268,860	(100.0%)	65,450	(5.2%)	51,440	(4.0%)	1,151,970	(90.8%)	
	計	74,015,073	(100.0%)	15,917,922	(21.5%)	8,527,168	(11.5%)	49,569,983	(67.0%)	
役務費	通信運搬費	15,385,968	(100.0%)	9,272,699	(60.3%)	3,103,994	(20.2%)	3,009,275	(19.5%)	電話・郵便
使用料及び賃借料	コピー機リース料	4,200,688	(100.0%)	2,540,652	(60.5%)	900,720	(21.4%)	759,316	(18.1%)	その他は、小中学校
	農業集落排水下水道料	336,450	(100.0%)	0	(0.0%)	74,400	(22.1%)	262,050	(77.9%)	総合支所に森休憩所、森バス停含む
	テレビ受信料	573,020	(100.0%)	79,993	(13.9%)	115,535	(20.2%)	377,492	(65.9%)	
	計	5,110,158	(100.0%)	2,620,645	(51.3%)	1,090,655	(21.3%)	1,398,858	(27.4%)	

※その他 燃料費は、作業班・診療所・公園 等
修繕料は、小中学校・診療所
光熱水費（電気）（水道）（ガス）は、小中学校・地域集会所・診療所・簡易水道施設・保健センター・自然環境活用センター 等
通信運搬費は、小中学校・出張所・農業集落排水クリーンセンター・簡易水道施設 等
農業集落排水下水道料は、田村多目的広場・別府小学校・仁淀多目的研修集会所施設 等
テレビ受信料は、小中学校・出張所・地域集会所・自然環境活用センター 等

■平成30年度仁淀川町会計事務集中管理特別会計歳入歳出決算の認定について

問 西森(常)議員
各施設の光熱水費の内訳を。本庁舎の占める割合は。

答 片岡総務課長
本庁、各支所、学校、診療所、集会所、街路灯など公共施設すべてをここで支払っている。詳細については後日書面にて提出する。

○補正予算

■令和元年度仁淀川町一般会計補正予算（第2号）について

問 竹本議員

フレイル事業の大切さは理解しているが、フレイル状態になる前の対策が大事。元気なうちに趣味や社会活動をするなど、全体を見渡した中で事業の推進を。

※フレイル
加齢により、筋力や心身の活力が低下すること。

答 片岡保健福祉課長

中央西福祉保健所地域包括ケアシステム重点市町村として実施している。現在、ミニデイ、あったかふれあいセンター、パワーリハビリを実施。今後も虚弱にならないよう事業を推進する。

■平成30年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定歳入歳出決算の認定について

問 西森(常)議員

議案の内容ではないが、パワーリハビリ施設の中身を吟味し、魅力のある施設、利用者の使いやすい営業時間、指導者の設置を望む。

答 片岡保健福祉課長

パワーリハの施設整備、備品購入は今後検討していく。指導者設置は課内で協議、検討していく。



健康増進に効果のあるパワーリハビリ施設

■仁淀川町過疎地域自立促進計画の変更について

問 竹本議員

「経営近代化施設林業」、この具体的な内容は。

答 大石町長

旧役場庁舎跡地に起債を利用し、林業振興センターを建設する。町は林業のモデル地域指定を受けており、林業研修生の利用や森林管理の協議会、仁淀川森林組合が利用することを今後検討していく。



取り壊され、跡地に林業振興センター（仮称）を建設する旧庁舎

問 竹本議員
保育士等確保対策事業、変更後の子育て応援手当の説明を。

答 古味教育次長

保育士不足を解消するため、町内の保育に従事する職員に月額1万円を上限に手当を支給。

「子育て応援手当」は、小学校へ入学時に3万円、中学校入学時に5万円を支給。

「高等学校等通学応援手当」は月額1万5千円、年額18万円を支給する。

問 西森(常)議員
市内へ高校生の寮を作っては。

答 大石町長

高校により寮があるところもあり、それぞれ学校が違うので難しい。佐川高校の問題もある。奨学金の見直しも行ったので制度を利用し、将来町へ帰ってきてほしい。

問 竹本議員

旧庁舎跡地に建物を建設、内容はまだできていないことは承知した。

昨日の一般質問、今の町長の答弁、本当にこの町をなんとかして維持させ、発展させていく気持ちが見えない。「難しい」の言葉ばかり。難しいのは当たり前。「どうやったらできるだろう」と発想の転換を。

答 大石町長

旧庁舎跡地をいかに活用していくか。有利な過疎債の活用には、公的な施設を利用していく必要があり、林業振興センター的なものを考えたいと思い、計画を掲げた。林業振興の中核施設と位置付け、前向きに取り組む。

現段階では具体的な計画ではなく、基本的な考えの状態で。議会とも協議している。

問 大野議員

先日、観光センターを訪問したときは一人に対応していた。過疎地域自立促進計画に「町の観光業務の活性化を図る」とあるが、この状況で活性化できるのか。

答 大石町長

観光センターは現在「秋

葉の宿」の名前で、宿泊客を受け入れている。観光は観光協会を中心に動いている。

**答 坪内仁淀総合支所長兼
地域振興課長**

「秋葉の宿」に観光業務は大変と思うが、力を入れてもらおう。

問 大野議員

観光センターの名前で指定は通すのか。

答 片岡副町長

条例は「観光センター等」と表記している。実務の運営上は俗称「秋葉の宿」として標榜している。過疎計画では正式名称の観光センターを標記した。

■教育委員会委員の任命について

氏名 松田 貞雄 (森山)
任期 令和元年9月30日から4年間



(1) 仁淀川町でマンゴー第1号

前回コラムでマンゴーが「大豆くらいの大きさに成長」と掲載しました。ついにやりましたよ！……8月12日の早朝ハウスに行くのと、ネットの中に赤く熟した重さ370g(写真)のマンゴーが鎮座、石垣ハウスで栽培された仁淀川町収穫第1号のマンゴー、思わずガッツポーズ。

定植して3年目のこと。周囲に摘果は？ 消毒は？ と、ささやかれ、試行錯誤の末、収穫。

ネットの中に鎮座するマンゴーを見たとき「充実した気力」が湧き出、ささやかな感動を味わいました。……しかし、感動も束の間、その後170g前後を5個、80g前後を49個、合計55個収穫するも、味的には変わらなかったものの、マンゴーの表面に黒い斑点模様ができ、熟すると縦・横に割れ目、自慢できるものとならなかった。

原因的には梅雨の長期化、換気不足などありますが、電気が来ていない地域でのこと、ない物ねだりはせずに、第1号の条件(環境)など研究して、問題を克服、来年こそは自慢できる作品を目指したい。

(片岡智準 記)



大きく育った仁淀川町産マンゴー

議案の審議結果

令和元年第3回仁淀川町議会9月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
報告第7号	専決処分の報告について（平成30年度社会資本整備総合交付金事業 町道椿山線道路改良工事） ※変更後の契約金額 57,053,160円 ※不安定な法面が確認されたことによる吹付法枠工の増などにより、契約金額が4,320円増額となったもの	原案報告	報告のみ
認定第1号	平成30年度仁淀川町一般会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額68億1,511万6,982円、歳出総額64億7,502万7,742円で、翌年度に繰り越すべき財源は6,571万7,000円、実質収支額2億7,437万2,240円	原案認定	反対:竹本議員
認定第2号	平成30年度仁淀川町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額7億8,029万2,765円、歳出総額7億7,830万8,622円で、実質収支額198万4,143円	原案認定	反対:竹本議員
認定第3号	平成30年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定歳入歳出決算の認定について ※歳入総額1億9,139万5,915円、歳出総額1億8,992万6,357円で、実質収支額146万9,558円	原案認定	全員賛成
認定第4号	平成30年度仁淀川町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額12億7,539万7,579円、歳出総額12億5,966万7,818円で、実質収支額1,572万9,761円	原案認定	全員賛成
認定第5号	平成30年度仁淀川町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額1億2,649万3,036円、歳出総額1億2,605万2,936円で、実質収支額44万100円	原案認定	全員賛成
認定第6号	平成30年度仁淀川町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額9,265万1,600円、歳出総額8,865万9,040円で、翌年度へ繰り越すべき財源は291万6,000円、実質収支額107万6,560円	原案認定	全員賛成
認定第7号	平成30年度仁淀川町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額6,379万1,458円、歳出総額5,734万4,879円で、実質収支額644万6,579円	原案認定	全員賛成
認定第8号	平成30年度仁淀川町会計事務集中管理特別会計歳入歳出決算の認定について ※歳入総額、歳出総額ともに9,451万1,199円で、実質収支額は0円	原案認定	全員賛成
議案第39号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について ※法律の施行に伴い、関係する本町の4条例を改正するため制定するもの	原案可決	全員賛成

令和元年第3回仁淀川町議会9月定例会議決事項

議案番号	件 名	議決結果	賛否
議案第40号	仁淀川町印鑑条例の一部を改正する条例について ※住民票の記載事項に「旧氏」が加えられることに伴い、印鑑登録原票に登録する事項に「旧氏」を加える必要があるため改正するもの	原案可決	全員賛成
議案第41号	仁淀川町行政財産目的外使用料条例の一部を改正する条例について ※10月1日からの消費税率改正に伴い改正するもの	原案可決	全員賛成
議案第42号	令和元年度仁淀川町一般会計補正予算(第2号)について ※台風5号及び10号による林道成川檜山線ほか2路線及び林道上名・用居線地すべり災害の重要変更により工事請負費8,231万9,000円の補正など、2億9,873万2,000円の補正で、補正後の金額は、70億8,649万6,000円	原案可決	全員賛成
議案第43号	令和元年度仁淀川町国民健康保険特別会計直診大崎診療所勘定補正予算(第1号)について ※大崎診療所整備に係る旧建物等取り壊し工事費3,960万円など4,106万8,000円の補正で、補正後の金額は、2億5,910万5,000円	原案可決	全員賛成
議案第44号	令和元年度仁淀川町介護保険特別会計補正予算(第1号)について ※過年度国県支出金などの精算返還金1,736万2,000円など2,605万円の補正で、補正後の金額は、13億374万3,000円	原案可決	全員賛成
議案第45号	令和元年度仁淀川町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)について ※落雷により故障した長者配水区水位計の取り替え工事費132万円の補正で、補正後の金額は1億765万3,000円	原案可決	全員賛成
議案第46号	財産の取得について 1. 契約の目的 令和元年度(町単)仁淀川町消防団小型動力ポンプ積載車購入事業 2. 契約の方法 一般競争入札 3. 契約金額 18,130,200円 4. 契約の相手方 株式会社 藤島 代表者 住 所 高知市南川添1-28 氏 名 代表取締役 藤島 正守	原案可決	全員賛成
議案第47号	平成30年度林道災害復旧事業 林道上名・用居線(地すべり災害(平成26年8月1日～平成29年3月10日)・1号箇所)(29年発生)災害復旧工事請負契約の一部変更について ※変更後の契約金額 156,570,840円※法肩周辺に連続した亀裂などがあり崩落の危険があることから冠頭部の岩塊の除去、切土勾配などの変更により、契約金額を3,427万3,800円増額、工期は令和2年3月20日まで延長	原案可決	全員賛成
議案第48号	仁淀川町過疎地域自立促進計画の変更について ※林業振興センター建設事業、仁淀川町レンタル畜産施設等整備事業、観光センター等指定管理委託事業、保育士等確保対策事業、高等学校等通学応援を追加	原案可決	全員賛成
同意第2号	教育委員会委員の任命について 住所 森山 氏名 松田 貞雄 (62)	原案同意	全員賛成

町 政 を 問 う 一般質問 7人登壇

野村安夫 議員 P 9
☆移動投票所の設置について

片岡智準 議員 P 10
☆防災無線の積極的活用を

☆高校生目線による仁淀川町の観察と発表について

左京憲昌 議員 P 11
☆大崎橋の建設について
☆高齢者の免許証返納への対応

竹本文直 議員 P 12
☆観光施策について
☆児童生徒の歯科衛生について

大野 弘 議員 P 13
☆耕作放棄地対策

西森常晴 議員 P 14
☆移動投票所の早期設置を

☆人口減に歯止めはかかるか
☆土こうじの製造を

西森久雄 議員 P 15
☆ため池について
☆補助金について

一般質問

移動投票所の設置について



〔答〕前回の結果を踏まえ選管と協議する

問 野村安夫議員

移動投票所の設置について

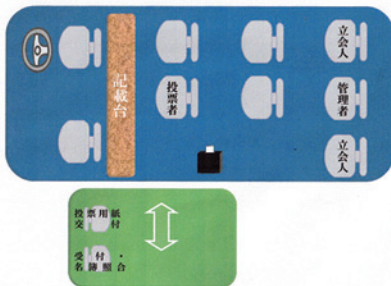
て、たびたび質問があったが、実施にいたっていない。11月の知事選挙で実施しては。

〔答〕 大石町長

過疎高齢化、職員数減少により、投票所の維持が困難になり、今年3カ所を近隣の投票所へ統合した。4月に執行された高知県議会議員選挙から、投票所代替策として、既存施設を利用した臨時期日前投票所を3カ所、2時間ずつ開設し、移動困難な人の投票機会を確保している。

投票所(車内)のレイアウト

・ハイエース[10人乗り]



車による移動投票のイメージ図 (島根県浜田市選管)

車による移動期日前投票所は課題が多い。車ではなく、天候に左右されない既存施設を臨時期日前投票所として開設する。投票環境の向上や投票機会確保のため、移動支援を含めた対策について町選挙管理委員会とともに進めていく。

問 野村

それだけでは不十分。地域の状況を把握し対処すべきでは。

〔答〕 町長

今回の試験的結果も踏まえ、研究を重ね、よりよい方向へ持っていく。

問 野村

投票率アップにつながる施策の実施を。

〔答〕 町長

18歳から投票権ができたが、若者の投票率は高くない。政治に関心を持ってもらえるように力を入れていく。

高吾北広域町村事務組合報告

令和元年9月4日(第3回定例会)

決算認定1件、議案7件を上程、審議、採決し閉会した。

組合長報告

春日荘の耐震補強・空調設備工事について

昭和54年増築部分の工事、管内5業者が入札、有限会社大成システムが落札。8月5日から工事開始、10月末竣工予定。

特別養護老人ホームの収支について

平成30年度特養4施設の収支は、970万1千円の赤字決算、定年退職者4人、勸奨退職2人、依願退職2人と退職者が多く、退職特別負

職員採用について

10月1日採用予定、応募状況、看護師4人、調理員8人、筆記試験、面接試験を実施し合格者を決定。

一般質問

竹本文直(仁淀川町)

以前「特小サイズごみ袋」の質問をし、前向きに検討するとの答弁だった。その後の経過は。

〔答〕 清掃センター所長

特小サイズの寸法を検討し、準備が整えば、令和2年4月から販売する予定。

一般質問

防災無線の積極的な活用を



〔答〕ごみ収集中止でお知らせ

問

片岡智準議員

国道33号が通行止めとなり、不便を感じている。防災無線を活用し、降雨量200mmで注意喚起を、250mmで通行止めを放送してはどうか。

答

大石町長

通行止め周知の防災無線放送はしていないが、ごみ収集・バス運行の中止などは放送している。

問

片岡

通行止めとならないよう、道路環境の整備がまず一番だと思うが。



防災無線スピーカー

この企画は「人と人とのつながりを通して協働する力を身に付け、将来、地域に貢献したいと考える佐川高校生を育成する」取り組み。1年生は「地域資源を知る」、2年生では「地域で働く」インターンシップ」をテーマに現地研修を行

答

町長

安心して通行できるように、国に対して、高規格道路の早期整備を強く要望している。

答

片岡総務課長

台風10号による警報発令時には、災害対策本部を設置し48人の職員が待機した。

問

片岡

防災無線はスイッチ一つで全町に入るか。

答

総務課長

基地局からは全町に放送できる。

高校生目線による仁淀川町の観察と発表について

〔答〕仁淀川町に焦点を当てた発表もある

問

片岡

佐川高校では6月28日「いのち輝け～さくら咲くプロジェクト」と題する発表会を開催。3年生8チームが佐川町内の魅力を伝えるため、企画・構成し、斬新な手法や創意工夫での発表、大人にない発想の豊かさを感じた。来年はぜひ本町をお願いしては。

答

町長

い、3年生で提言を行っている。

仁淀川町、越知町、佐川町、日高村を対象に行われており、佐川高校には町村が偏らないようお願いをしていく。

問

片岡

このたび、佐川町は「佐川観光博」に高校生の企画を採用している。高校生が伸びる貴重な経験にもなり、また学校のアピールにもなる。本町にも「秋葉まつり」

「中津溪谷」もあり、町が全面支援して、立地条件を克服してほしい。

答

町長

毎年インターンシップに来ていただいております。企画課や教育委員会を中心に積極的な支援をしていく。



「いのち輝け～さくら咲くプロジェクト」発表会（佐川高）

答

若藤企画課長

今年度の視察研修は「観光と食」をテーマに予定。中津溪谷見学とシェアオフィス会議室を使用して、お茶やプリンを紹介、秋葉改善グループのいりもち実演を計画。過去に名野川磐門神楽、フードプランの見学もしている。

一般質問

「大崎橋の建設」について



〔答〕相当の事業費が必要、県とも相談する

問

左京 憲昌議員

調査の進捗状況を尋ねる。

答

片岡産業建設課長

令和元年6月25日に入札、翌26日に173万8千円で契約。現在、空中写真を基に数値図化やルート案を作成中。今後、3案程度に絞り、最終的な比較検討をする予定。履行期限は10月末で、11月初めに報告がある予定。

問

左京

一日も早く完成をさせ地元的生活を支援すべき。町長の今後の取り組み、抱負

を尋ねる。

答

大石町長

両岸を結ぶ、大変重要な道であり、町としての案が必要。建設には用地の問題も含めた検討が必要。案ができた段階で検討に入る。事業には相当の事業費が必要、県とも相談したい。

問

左京

調査候補箇所を地元で打診しているか。

答

町長

打診していない。案が出たから、地域や議会の意見も聞きながら、最善のコースなどを考えていく。

高齢者の免許証返納への対応

〔答〕安心・安全な生活環境を維持する

問

左京

難しい問題であるが、町営の路線バスなどの体系を見直して対応するのか。移動手段をどのように確保するのか。

答

町長

本町の運転免許証の返納者数は平成30年の1年間で28人。

元氣な高齢者には、町内を循環するコミュニティバスの利用を、歩行が困難な人には、75歳以上の方に交付している地域タクシー券を積極的に利用してほしい。

返納者への支援制度は、交通安全対策としての側面、サービスの公平性について検討などを踏まえ、高齢者の安心・安全な生活環境を維持するため検討したい。



架け替えが急がれる大崎橋

森林経営管理法への対応

〔答〕仁淀川町森林管理推進協議会を中心に取り組む

問

左京

1. 取り組みの現状。
2. 組織改革を伴う必要がある。職員の配置効率向上をめざして、現状の総合支所方式から、分庁方式に改めるべきでは。すでにネットワークは整備されており、テレビ会議もできる環境だ。組織改革は、最小の経費で最大の効果をめざせ。

答

町長

1. 現状、仁淀川町森林管理推進協議会を中心

に森林管理体制を構築、民間事業者では困難であった、不在村地主などの森林所有者の把握や、団地化に向けた集約化を進めてきた。団地化の実績は現在17団地、約1千700ha。

本町が取り組んできた森林管理体制、林業後継者育成事業、航空写真や航空レーザー計測による森林資源量の把握などの取り組みに対する、追い風になると考える。

2. 組織改革は、各課の代表者による検討会を設け、今後の適正な職員数に対する事務の効率化や標準化、住民サービスの維持や向上に向けた組織体制について、それぞれの課より意見を集約、仁淀川町を一つの町としてどんな体制がよいか検討中。

緊急時の迅速な対応や統一的な行政サービスができる組織となるよう、庁議や町内検討委員会、議会とも協議し、限られた財源の中で組織体制を検討していく。

一般質問

観光施策について
「シャトルバスを導入しては」



③難しい!!

問 竹本文直議員

仁淀ブルー効果で、観光客が非常に増え、交通問題、ごみの不法投棄など、苦情が出始めている。観光資源を持続可能な資源として発展させ、地域の活力を取り戻すには、どのような対応が必要とお考えか。各担当課長に問う。

答 片岡産業建設課長

昨年の盆休み、至る所で深刻な交通渋滞が発生、対応に苦慮した。
今年は昨年の反省を踏まえ、安居渓谷では交通誘導員を配置、県道での通行規制や林道成川檜山線へう回

誘導するなど、渋滞は発生したが、昨年のような混乱はなかった。

中津渓谷では、交通誘導員を昨年より多く配置したが、駐車場不足による渋滞が若干発生した。

今後は、交通誘導員の配置箇所、人員などを検証し次回に生かしていく。

ごみは、土居地区周辺で2件の通報があったが、他の地域はなかった。

ごみの持ち帰りを徹底し、看板を増設、利用者に理解と協力をお願いしていく。安居渓谷・中津渓谷は、アクセス道路が県道。さらに改修・要望などを行っていく。

答 古味池川地域振興課長

昨年、安居公園線の道幅が狭い箇所で大渋滞し、役場職員が交通誘導に当たった。

今年は交通整理員の配置や通行規制、う回路が功を奏したが、駐車場不足により、約700mの渋滞が発生した。

答 坪内仁淀総合支所長兼
地域振興課長

仁淀地域は、若干の混雑はあったが、地元住民の協力がありスムーズな対応ができた。



駐車場が狭く混雑する宝来荘前

問 竹本

渋滞すれば沿線で急患、火事などの発生時、緊急車両が通行できない。公園管理委託料、除草だけで1千300万4千円、すべて一般財源で支出している。

答 大石町長

自然環境保全条例を活用し指定地域内の施設、環境保全のため入域料を頂く考えは。
自然環境保全は大変重要。除草、トイレの管理、看

板の設置、誘導員の単価も上がっているが、一般財源で対処し、最大限の努力をしている。

入域料徴収は、駐車場管理など、問題が出てくる。

自然を大事に、楽しんでいただきたい。

問 竹本

上久喜、中津公園線、安居渓谷公園線は、地域住民の生活と、安全の確保と観光客のニーズを両立させるために、シャトルバスの導入は。

答 町長

シャトルバスの運行は駐車場など課題が多く、困難。

歯科衛生について

③良くできている

問 竹本

ある県の保険医協会が「学校歯科健診後調査」を実施したところ、約4割の学校に10本以上の虫歯があるなどの口腔崩壊の子どもがいることが分かった。全

国的にも同様の傾向があると報道されていたが、本町の現状は。

答 竹本教育長

今年度は小学生154人が受診、虫歯のある子どもは、85人、罹患率は55・19%。1人当たりの虫歯の未処置数は1・14本。

中学生では、68人が受診、患者数は21人で罹患率は30・9%。1人当たりの未処置数は1本となっている。

過去3年間10本以上の虫歯を有する口腔崩壊の児童生徒はいない。



元気に運動会で頑張る児童・生徒

一般質問

耕作放棄地対策は



④ 難しい!!

問 大野 弘議員

過疎高齢化、後継者不足により年々耕作放棄地が増加。この現状にどのように取り組むのか。

また、基幹作物であるお茶の肥培管理もできていない。町は、茶工場の改修などに多くの補助を投入し、荒茶増産や品質向上を目的に行ってきた。お茶栽培に対する取り組みと今後の方針を聞く。

答 大石町長

国の中山間地域等直接支払制度を活用し、農地の管理を行っている。来年度からは、新たに第5期対策が

始まり対象農地の拡大に向け、引き続き継続をお願いしている。

一方、新規農業就農者が減少し高齢化する中、茶の担い手農家数は法人も含め31軒、次世代を担う意欲ある担い手も育成・確保し、担い手に対する農地の集積・集約化の促進を行い、農地管理をしていく必要がある。

中山間地域の傾斜地茶園での農作業が、重労働で、機械作業には2〜3人が常時必要。農家にはかなりの作業負担となる。シルバーク人材センターなどを活用し、作業受委託の制度に取り組みたい。

問 大野

中山間地域等直接支払制度は、5期目を迎える。年々高齢化で管理が厳しい状況。

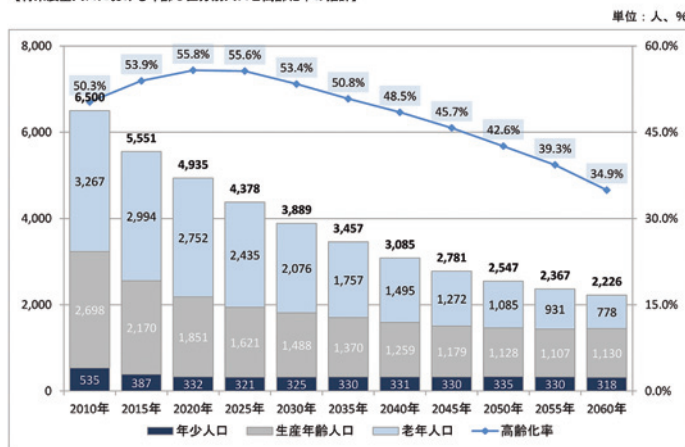
小規模な地域内の農道、耕作道や小さい畑の維持管理などを目的に制度がでないか。以前質問をしたが、検討したのか。

仁淀地区で取り組んでいる農作業受委託制度が、令



このような茶畑が増加している

【将来展望人口における年齢3区分別人口と高齢化率の推計】



資料：まち・ひと・しごと創生本部配布のワークシートより作成

人口減少が止まらない

2010年～2060年の人口推計

仁淀川町まち・ひと・しごと創生総合戦略資料から世代別人口の推移と高齢化率

答 片岡副町長

お茶の受委託制度は、仁淀地区で、農協が窓口となり森林組合が作業を行うもの。池川、吾川地区では使えない。町内全域で公平に補助が受けられるように制度を見直す。

答 片岡産業建設課長

小規模な集落単位での支払制度について、課内で検討中。

問 大野

茶の受委託は、町や関係者と協議し、放棄地対策に取り組むべきでは。

答 町長

受委託制度は、町内で公平に使える制度にしたいためで、ご理解を。

耕作放棄地対策は、なかなか厳しい状況だが、今後検討していく。

一般質問

移動投票所の
早期設置を



〔答〕 検討中

問 西森常晴議員

「移動投票所」について、
選管での議論の内容は。

答 片岡総務課長

選挙人の送迎、公平性や
体制づくり、選挙人への周
知方法などを検討、現在も
協議中。

問 西森(常)

大切なことは「優しさ」
「やる気」「スピード」。投
票所から離れ、運転のでき
ない人にとって移動投票所
は喜ばれるのでは。

答 総務課長

近くで選挙ができれば一

番よいが、検討する課題が
多く実現への結論は出てい
ない。

投票所(車内)のレイアウト

・ハイエース(10人乗り)



移動投票車のイメージ
(島根県浜田市選管)

人口減に歯止めは
かかるか

〔答〕 シェアオフィス
に期待

問 西森(常)

20年〜30年後、本町は消
滅するのでは。

答 若藤企画課長

約40年後、2060年の
人口は2千226人と推定して
いる。

問 西森(常)

2014年内閣官房は

「まち・ひと・しごと創生
本部」を設置、総合戦略を
市町村に義務付けた。

本町が作成した総合戦略
には、1年に25歳〜29歳の
女性を、男性は30歳〜34歳
を6組とある。

5年間で計30組の移住計
画は実現できたか。

答 企画課長

令和2年度の改定に向け
て細かいところをチェック
し、人口減少を食い止める
戦略を考えていく。

問 西森(常)

町が残れるよう最大限の
努力を。

地域コミュニティーの中
心となる小学校を廃校し、
職員が町外から通勤してい
るマイナスイメージの多い中
で、シェアオフィスには期
待する。

答 企画課長

前回と同じ答弁だが、世
界へ羽ばたく企業に入って
もらい、それがきっかけと
なり、人口減に歯止めがか
かればと思う。

土こうじの製造を

〔答〕 検討したい

問 西森(常)

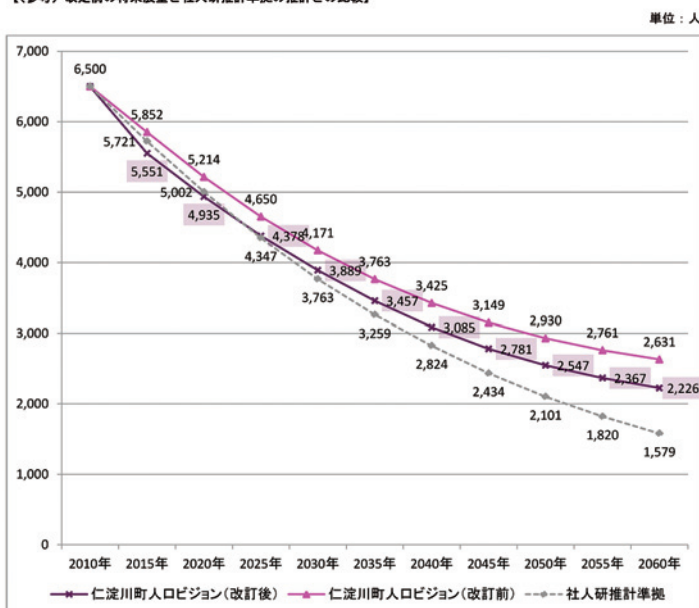
連作障害に某微生物農法
の土こうじが画期的な効果
を上げている。
その製造を支援しては。

答 片岡産業建設課長

土こうじは、10aあたり

約1tの施用が標準とされ
ている。
山土と好気性発酵微生物
と米ぬか、デンプンなどを
混合する作業に機械作業を
含めた労力確保、水分調整
のための雨水対策がされた
施設が必要。
県農業改良普及所とも連
携を図りながら検討する。

【(参考) 改定前の将来展望と社人研推計準拠の推計との比較】



資料：まち・ひと・しごと創生本部配布のワークシートより作成

人口減少の予測推移

2010年〜2060年の人口推計

仁淀川町まち・ひと・しごと創生総合戦略資料から

一般質問

「ため池について」
星ヶ窪はため池か？

答 ため池ではない

問 西森久雄議員

本町にはため池があるか。星ヶ窪はため池として点検されているか。

答 大石町長

本町には、ため池はない。星ヶ窪は、ため池ではなく



星が落ち、池ができたといわれる星ヶ窪

点検はしていない。台風や豪雨時には、地元消防団と連携をとり、監視などを行っている。

各団体への補助金
について
答 補助金交付規則にの
とり指導している

問 西森(久)

町の補助金を受け各団体が事業しているが、補助後の指導をしているのか。

石垣ハウスも補助の対象となっており、本町で15、16基建っている。高知大も関わっているの、農家も交え、話し合いを持つ機会を考えてみてはどうか。

答 町長

「仁淀川町補助金交付規則」により、基本的な事項を定めており、具体的業務の実施細目は交付すべき補助事業ごとに要綱などを定めている。補助事業の遂行状況は、その報告を求め、必要な調査を行うこととし、交付決定



石垣に蓄えられた熱を利用する、石垣ハウス (坂本)

答

坪内仁淀総合支所長兼
地域振興課長

石垣ハウスの性能、温度、移動、熱移動などの観測データがあると聞いています。今後は観測データの報告会などを管理者や農業従事者を交えて実施するよう検討していきたい。

の内容またはこれに付した条件に従って遂行されないときは、遂行すべきことを指示することとしている。この指示に従わなかったときは事業の一時停止や補助決定の全部または一部を取り消すこととしている。



(2) 千葉県旅行記

「災害は忘れたころにやって来る」という言葉を言い出したのは寺田寅彦であるといわれている。

9月25、26日、野村議員と共に千葉県に在住する縁戚を訪ねた。坂本出身で、野村議員の伯父、私の遠縁にあたり、御年90歳、3年前に配偶者は他界、一人暮らしをしている方である。

台風15号は千葉県の各地に大きな傷跡を残した。幸いにしてこの方の居住地に大きな被害はなく難を逃れたが、3日ほど停電があった。

初めてアクアラインを走り、千葉県木更津市から勝浦市までの道中、車窓から多数ブルーシートの屋根が見え、国道沿いでも山間部に入ると、電柱に上り復旧作業をしている光景が目に入ってくる状態でした。

停電はほぼ復旧したようですが、被災した屋根、家屋の復旧はいまだ手つかずの家屋が多く、途方に暮れている方も多くいるのでは。

報道によると、防災対策は地震対応が中心で台風災害は想定外、関係機関による被災状況の把握が遅れ、支援活動が後手に回った、と報道されています。

「災害は毎年どこかにやって来る」。地球温暖化により、いつ、どこで大きな災害が発生するか分からない世の中になり、災害対応に万全を期する必要がある、と感じた旅でした。

(竹本文直 記)



千葉県勝浦市の風景 (この辺りは被害が少ない)

■令和元年度町村議

会議員総務大臣感

謝状

岡田 良成 議員



10月15日、旧吾川
村議会議員として昭
和50年5月の初当選
以降、通算35年以上
にわたり地方自治の
振興発展に寄与した
功績が認められ、贈
呈された。



■自治功労者表彰

若藤 敏久 議長



10月16日、旧仁淀
村議会議員として平
成11年2月の初当選
以降、通算20年にわ
たり地方自治の振興
発展に寄与した功績
が認められ、四国地
区町村議会議長会表
彰を受けた。



災害のお見舞い

令和元年「台風15

号」「台風19号」は河

川の氾濫、土砂崩れ、

突風などで甚大な被

害をもたらし、多く

の方々がお亡くなり

になり、また、避難生

活を余儀なくされて

います。

亡くなられた方々

のご冥福をお祈りす

るとともに、被災者

の皆さまに、心から

お見舞いを申し上げ、

被災地の一日も早い

復旧と、皆さまのご

無事をお祈り申し上

げます。

仁淀川町議会

議長「ロメロ！」

「参りました」

子どもたちの夏の遊びといえば泳ぐこと、大きく
なるに連れ、鮎やうなぎを釣り、カニを獲って遊んだ
ものだ。

テストもそっちのけで鮎を追っ掛けたことが、懐か
しく思い出される。

そのかいあってか、これまで鮎釣りでは、人並みの
釣果を挙げてきたが、先日ものすごい釣り人に出会っ
た。

向こう岸で友釣りを始めたその人の釣ること釣ること、
と、休む間もなく釣り、2時間足らずで30匹以上は釣
り上げた。

私は釣るのも忘れ、ぼうぜんと見ていただけ、ちな
みに私のこの日の釣果は3時間で13匹だった。

帰って家内にこの話をする、「普段、人をほめんア
ンタがほめるバアやき、よつぽど上手な人じゃねえ」と
一言。

これには参った。

知らない釣り人さんにも参りました。

議長 若藤 敏久

※読後、議会だよりに対するご感想、ご意見を
お寄せください

(仁淀川町議会事務局)

☎35-11081

〒吾川郡仁淀川町大崎200番地

※議会を傍聴しませんか

(日程は、防災無線などでお知らせいたします)

議員寄附行為の禁止

仁淀川町議会に対し、平素は深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年も余すところ、2カ月となりました。光陰矢のごとし、本当に1年は早いものでございます。

さて、お正月になりますと、平素のご愛顧への感謝とあわせ、新年のあいさつが恒例となっています。

しかし、公職選挙法では**選挙の有無にかかわらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。**寄附などの行為はもちろんのこと、**新年の年賀**をはじめ**あいさつ回り**なども規制されております。

具体的には下記のような行為が禁止されており、仁淀川町議会として、法令遵守を徹底するように申し合わせをいたしました。ご理解、ご協力を賜りますよう、ご案内申し上げます。

仁淀川町議会議員一同

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

秘書等が代理で
出席する場合の
結婚祝



地域の運動会・
スポーツ大会への
飲食物等の差入



お祭りへの
寄附・差入



町内会の集会・
旅行等の催物への
寸志・飲食物の
差入



みんなで徹底しよう
三ない運動

贈らない!

求めない!

受け
取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の
対象となります。

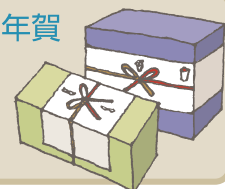
落成式・
開店祝等の
花輪



病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・
供花



秘書等が代理で
出席する場合の
葬儀の香典



総務省 なるほど!選挙「寄附の禁止」

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.html

(総務省ホームページより)



弘化2(1845)年、周防国大島郡八代島村大工・喜三郎により建造されたと棟札で確認されている。

(東和町誌資料編1 長州大工引用)



本殿は土台から彫刻や木組み、高度な建築技術で圧倒されます

残したい
文化財

「日吉神社 本殿」(長者竹谷)

日 記 帳

令和元年6月

11月13日 定例議会

17日 国道439号整備促進

期成同盟会総会(高

知市)

19日 高知県町村議会議

長会理事会(高知

市)

26日 高知県町村議会議

長会臨時総会(高知

市)

27日 グループホーム

仁淀の里落成式

28日 仁淀川町老人クラ

ブ連合会総会及び

芸能大会

30日 仁淀川町消防大会

7月

5日 国道494号整備促進

期成同盟会総会(佐

川町)

10日 安居溪谷「宝来荘」

備品類存在確認特

別委員会

12日 議会だより特別委

員会

18月19日 全国森林環境税創

設促進議員連盟第

26回定期総会及び

土佐・長岡・吾川郡

町村議会連絡協議

会視察研修(和歌山

県田辺市)【正副議

長出席】

18日 市町村議会議員研

修会(高知市)

24日 国道439号新矢筈ト

ンネル早期実現期

成同盟会定期総会

(津野町)

25日 議会基本条例検討

特別委員会

8月

6日 安居溪谷「宝来荘」

備品類存在確認特

別委員会

19日 全員協議会議基

本条例検討特別委

員会

27日 地域に根ざした佐

川高等学校を後援

する会総会(佐川

町)【竹本副議長出

席】

28日 町村議会議長研修

会及び県政に対す

る意見交換会(高知

市)

9月

3日 議会運営委員会

4日 広域議会(越知町)

7日 大崎地区敬老会

8日 高瀬敬老会

下名野川地区敬老

会

編集後記

令和元年第3回定例会が開催され、平成30年度決算の承認を中心に議論された。

■一般会計決算審議では、

詳細を問うもの(収納率・

雑収入・黒岩観光パスの

委託料・移住支援補助金

など)、執行状況や改善を

求むもの(指定管理施設

の備品消耗品の管理状

況・補助金などの適正な

運用での健全財政・第3

セクター「アプロス」の営

業体制改善)が主に議論

された。

■簡易水道特別会計では、

維持管理委託事業につい

て、町内の業者を育て迅

速な対応を求むなどが議

論された。

各議案は、原案どおり認

定または可決・承認された。

限られた紙面で、お伝えす

ることの難しさを感じながら

の編集です。

(左京 憲昌 記)

編集委員長 竹本 文直

副編集委員長 左京 憲昌

編集委員 野村 安夫

藤崎 源彦

大野 弘

若藤 敏久

議長